

※定員のある事業については、2月1日から(9:00~17:00まで、日・祝は除く)受付します。先着順のため定員になりしだい締め切ります。幼児については、保護者同伴をお願いします。必ず上靴を持ってきてね!

日	時間	事業名	内容	定員
2月 4日(土) 2月18日(土) 2月25日(土)	14:00~16:00	子ども広場	<b>「将棋広場」</b> ~初めての人・少しでも興味を持った人は、気軽に参加してください~ 対象:おおむね小学1年生~6年生 ※開催日が変更になる場合があります。	なし
2月16日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	<b>「親子体操」</b> ~親子で楽しく体を動かそう!~ 講師:山本尚明氏(体育文化指導協会) 場所:青少年児童センター 体育館 持物:水筒・タオル・着替え・親子とも体育館シューズ ※定員はありませんが、初めてのの方は事前に申し込みが必要です。	なし
2月25日(土)	10:00~11:30	おもしろ教室	<b>親子クッキング「クッキー作り」</b> ~親子で楽しくクッキーを作ろう!~ 対象:小学生の親子 (ただし、小学3年生以上は、子どもだけの参加可) 持物:材料費100円/人・エプロン	子どもの人数で15人

## サラダボール

平成23年3月11日、未曾有の大地震が東日本を襲いました。平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災よりも強い地震でした。2万人近くの方が亡くなり、未だ行方不明の方もおられます。また、平成23年9月2日に紀伊半島を襲った台風12号の豪雨によって奈良県、和歌山県を流れる河川が氾濫し、多くの人が被害に遭われました。

私も、阪神淡路大震災発生の直後に神戸市へ飲料水や毛布を持って何度も伺い、神戸市役所の指示で各地区の避難所へも伺いました。ガス漏れで火が使えない地区があったり、毛布にくるまれた遺体が道端に横た

えられていたり、倒壊した家屋の前に「この家の下に人が埋まっています」という立看板が建てられていたことを今でも忘れることができません。この世のものとは思えないような光景でした。また、ある避難所では年配の女性から「水や食料もありがたいけど、亡くなられた方のために棺桶が足りないの。どうにかありませんか。」と言われたとき、その悲惨な状況に愕然としたことを覚えています。しかしながら、日々の生活が大変な中、生きている自分たちのことより亡くなられた人のことを思い棺桶の心配をする人がいる。人間としての本来の優しさを垣間見

た瞬間でもありました。現代は、人の愛情が希薄になったと言われてます。大人が子どもを虐待したり、自分よりも弱い者を虐めたり、心が空しくなるようなニュースが毎日のようにテレビや新聞で報道されています。親は子どものことを思い、兄や姉は弟や妹のことを思い、若者は老人のことを思い・・・。本来、人は人のことを想える生きもののはずなのです。「人のことを想える、人のためになれる人」になればいいなと心より思います。

(人権推進課)